

政治への声をかたたちに！

民進党神奈川第4区総支部長
前神奈川県議会議員

早稲田夕季

最低賃金の引き上げや同一労働・同一賃金の推進といった方向へと舵を切るべきと考えます。

弱者によりそう政治を

衆議院は9月28日に召集された臨時国会冒頭で解散しました。通常行われる安倍晋三首相の所信表明や内閣改造で新たに就任した大臣の質疑もいままの「暴挙」でした。

森友学園の問題、国会議員の不祥事などを隠すためとしか考えられませんが、実際に新聞社が実施したアンケートなどでも多くの国民が「納得できない」と答えています。

私は9月25日、辞職願を県議会議長に提出し、本会議で許可されました。これまで鎌倉市議会議員を含めて12年にわたり、地方議員として活動してまいりました。この間、子どもやお年寄り、障害を持つ方など、社会的に弱い立場の方の声に耳を傾け、政策提言とその実現に努めてきました。立場は変わりますが、これからも早稲田夕季はあなたの声を政治へとつなぐため、全力を尽くしていきます。

安倍首相は消費税の使い道や北朝鮮情勢を解散の理由としています。加計・

人への投資を
自民党は「アベノミクス」



www.waseda-yuki.jp

早稲田 夕季

検索



でも情報を発信中

☎0467・24・0573

今こそ、幼稚園・保育園から高校までの教育費等無償化、小学校・中学校の給食費無償化、返済不要の給付型奨学金の拡充といった「人への投資」、南海トラフ巨大地震や首都圏直下型地震の対策、原発ノーといった「いのちと生活を守る政治」、児童虐待への対策拡充、